

東北ブロック各位

全国ブロック長会議 議事録 (2019.11.21) 協会本部 13:00~16:45

(萩田記)

- ① ㈱トラストクルー公認用具の整備状況
要望の多い、的スタンドと矢のカラー化に取り組み中で2月頃を目指している。
- ② 理事長挨拶
ブロック長会議は重要な会議であり、皆で協力し課題解決をお願いする。
- ③ 公認用具に関する各ブロック徹底状況
 - ・全国の会員の声や発表後の案内などで反響があったが、反論はなかった。
 - ・的、矢、2社体制についての3つの意見に集約。矢は在庫消化対応の件、2社購買は今後の取組みについてであった。(2社目の設定は甘くない状況)
- ④ 各ブロック組織体制について(添付資料有)
 - ・各県組織で部長欄が空欄になっている部門は選定努力をお願いする。
 - ・マンモス支部は分割し、1支部30名程度にするのが望ましい。
(県の運営は支部長が人材となっているため、支部数増加が重要。)
 - ・入退会のDATA(添付資料)の説明あり。退会抑止をお願いする。
- ⑤ 各ブロック活動状況と提案
 - ・指導員試験は上級試験と一緒に開催する様にしたい(差分が点数のみの為)
 - ・試験や講習会等の費用のやり取りについては非効率がある。見直し検討する。
 - ・年2回の開催回数について。複数回にすることはOK。現状は6月と11月に行われるのが主だが、諸資料の印刷物配布等の事前準備もある為、5月開催等の前倒し開催は避けてほしい。
 - ・試験や講習会開催時の1レーンは3名で設置する企画がベターである。
- ⑥ 協会本部よりの情報
 - ・規定改定について(添付資料)コンプライアンス、コンプライアンス委員会規定
ブロック長規約(出席者は県会長、ブロック部部长、副部长とし市協会会長は削除)
ブロック部部长は各県の部部长から選出しブロック部部长は5段位までの審査権付与
 - ・ねんりんピックは見込み人数の1/3であり各県で積極的に参加者増をお願い
1万円/1人程度の費用補助を各県協会でもらせる様に検討願いたい。
 - ・国際協会は20か国になったら設立予定。フィンランドやモンゴルに支部発足。
 - ・学生大会(関西)は6大学(80名)が参加し5名の団体戦で応援合戦があった。
大学では先生が地域指導員を取り、授業に取り入れて進めている。
 - ・ねんりんピック開催県では、ウェルネス吹矢プレ大会を300名で実施予定。
 - ・審判部は審判AAとかAAAへ昇格者を各県より推薦申請依頼の要請があった。
 - ・今後の諸課題解決に向けてブロック長達と一泊研修会を実施予定。
 - ・来年度の全国ジュニア大会は8/1と決定したので早めの宿手配をお願いする。
- ⑦ その他 電子的のデモがあった。 次回開催日は2020/2/21日

以上